

夏祭り 8月11日(土)午後5時～

子どもみこしも出ます。模擬店は名物メニューを揃えお待ちしております。盆踊りにも奮ってご参加ください。大雨の場合は翌日に延びます。芥見東小校庭にて。



人気の風船釣り-昨年

模 擬 店	オーナーも頑張ると!	お値段など
かき氷	スポーツ少年団	1杯:50円
万づつ	赤十字奉仕団	1本:100円
焼き鳥・皮	水防団・女性防火クラブ	1本:50円
とうもろこし	消防団・女性防火クラブ	1本:150円
玩具色々	子ども会育成会	厳選しました
風船つり	青少年育成市民会議	1回:50円
スパ・ボール	老人クラブ連合会	1回:50円
ゲーム-景品付	東公民館・藍川東中生徒	スライク9輪投げ他
団子	藍川東中PTA	3本:100円
ドリンク	身障者福祉協会	ビール、ジュース他
ラムネ	芥見東小PTA	1本:80円
金魚すくい	体育振興会	1回:100円
綿菓子	民生児童委員会	1本:50円
射撃	藍川東中生徒会-独自企画。景品???本	

・売切れの節はご容赦ください。

公共交通 コミバスの試行運行に向けて

住民の意向 芥見東自治会連合会と社会福祉協議会芥見東支部では、高齢者・障害者を中心に住民の買い物や通院の“足”の便を何とかしなければと考え、住民の意向を調べました。その結果は、7月号に掲載したように、**地域巡回バス(コミバス)**の導入要望が70%(各地区別でも50%以上)と高率に達しました。

具体策の検討 ボランティアの方々のご協力も得て、コミバス導入時の利用しやすい巡回経路や料金など具体的な課題・方策について詳細に検討してきました。福祉連絡合同会議(7月1日)での意見交換結果も踏まえ、意見・アイデアが絞り込ま



ボランティアの方と共にコースなど討議

れ、7月末開催の芥見東まちづくり協議会で提言し、導入に向けての意思決定を行う運びとなりました。

試行運行へ 協議会で賛同を得れば、**早期の試行運行導入**について岐阜市へ要請します。当地域への市からの**補助金は経費の80%**(限度額:800万円/年)で、**残額20%**(およそ200~300万円)を地域で負担するのですが、これは受益者(利用者や協賛企業・機関)が負います。試行後、1年間の利用実績を見て、本格導入すべきか否かを決めます。

今後の進め方 コミバス試行運行にあたり、コース、バス停、ダイヤ、料金体系など、利用者の皆さんにとって重要な計画について、運営協議会を設けて準備を進めます。その過程で、支部・地域での各種会合などで**ご意見・意向**を伺っていく予定ですので、目標達成に向けてご協力くださるようお願いいたします。

厳しい収支 昨年から実施されている市内4地区でのコミバス試行運行の状況については、新聞報道にもあるように、一部を除き、利用者数が思うように伸びないなど、収支面で苦しい現実があります。でも、高齢者や地域の活性化につながり、



クルマを運転できる
うちはいいが...

文字通り地域コミュニティの面で**目に見えない効果**も現れています。市では、コミバスを地域交通政策の目玉と捉え、収支率の思わしくない地区でも、地元自治会などがアイデアいっぱいの利用促進計画を立てて、試行運行期間を延長する方針を固めました。

皆で支えて 大洞団地は元々、モノレールが敷かれるという触れ込みで、造成され、多くの居住者を集めた

のですが、その夢が実現されていない今、コミバスが**目に見えないレール**として、その役割を代替してくれることを望みます。なお、当地域選出の全県・市議員とも相談し、皆でコミバス導入を推進し、地域全体のまちづくりも進めていくことで一致しています。—芥見東交通課題検討会(文責:事務局・寺井 和雄) □■

配布

- 大洞 4-81
- 東山 3-55
- 北山 38-372
- コモン 北 6-88
- 桜台 23-337
- 桜市 41-314
- 柏台 31-339
- 柏市 26-217
- 桐丘 23-200
- 桐市 6-43
- 紅葉 21-269
- 紅市 16-147
- 桜2P 1-26
- 計 239

防災 1人でも多くの住民が関心を持って

——Eメール 北山支部の方より

今年も防災訓練が実施されましたが、私は班長として初めて参加しました。あいにくの雨で、参加者は子ども会が中心で、大人の参加は少なかつたように思われます。またまた新潟で大地震が起きましたが、当地域では地震自体が、身近な問題として考えられていないようです。

今後はもっと多くの人に参加してもらえよう、考えていく必要があると思います。参加ができなくても、災害時の集合場所、避難経路などの地図、そして、非常用発電機の操作方法などを回覧して、1人でも多くの人に関心を持てるように考えていくべきだと思います。

〔注〕連合会では、岐阜市の方針に従って、今年度中に防災コミュニティ計画を策定する予定で、その中で、ご指摘のような防災マップも作成していきます。

自治 住み良いまちは活動への参加から

——Eメール 北山支部長・安田 宗義

「支部長」となって3ヶ月余りが過ぎ、まだ少しの期間ですが、改めて連合会役員の方の努力のほどを感じています。「ゴミ0啓発運動」、「防災訓練」に続き、休む間もなく、「夏祭り」、「敬老会」、「市民運動会」の準備に奮闘されています。



雨中の防災訓練で

役に就いて、これまで話す機会のなかつた方々に接し、今まで知らなかつた活動にも参加するようになりました。その中で、地域の安全で安心な生活の支援活動に、自治会の果たす役割が大きいことを再認識させられました。

住み良い町は、そこに住む人々が、地域の活動に少しでも参加し、良好な隣人関係を得ることで達成できると考えます。まずは、夏祭り！3世代ふれ合ひましょう。

ボランティア ① お世話できる喜びを

——柏台支部の方より

私の近所で皆さんに感謝されている男の方がいらっしゃいます。毎日お昼過ぎ、新1年生の下校時に迎えに行き、大勢の子どもたちと楽しく話をしながら柏台まで帰ってきます。夕方、高学年の子どもさんをまた迎えに行きます。

新1年生の親さんは、子たちを初めて学校に送り出す方も多く、すごく心配だと思います。親さんにも話を聞きましたが、本当に安心だし、助かっていると喜んでみえます。子どもたちも、爺ちゃん！と呼んで信頼しています。

私もボランティア活動で色んなところに出かけますが、子

どもさんやお年寄りの楽しそうな顔、嬉しそうな顔、笑顔を見るととっても励まされ元気になります。お世話をさせていただき、お世話を差し上げられる元気な身体でいられる喜びも感じられます。少しの時間をボランティア活動に使ってみませんか？より有意義な時間を過ごすために。

ボランティア ② 感謝やねぎらいこそすれ

桜台の坂や階段を毎日のように黙々と掃いてくださる方が見えます(6月号参照)。桜台の住民ではありません。健康づくりも兼ねてのことで、感謝のこぼれを期待してされているのではないのですが、感謝どころか、余計なことを、とか、自分の住んでるところでやれば、というニュアンスの声かけには傷つけられるようです。

大人だけでなく、子どもからも悲しくなる言動があると聞き、二度びっくり。落ち葉を拾い集めるふりをして、袋を開けて待っていたその方の顔にぶつける子もいるそうで、思わず、その子を叱ったとか。このような子が、将来、路上生活者を袋叩きにする弱いものいじめに育っていくのだから、とその方は嘆いていました。

ボランティア活動に対する社会全体、特に家庭での教えの大切さを痛感する淋しい話でした。—編集子

体育振興 総合型地域スポーツクラブとは

——体育指導委員・吉川 勝巳

この名前に馴染みのない方が多いと思いますが、今、国や地方自治体が全国の中学校区を対象に展開している、地域住民が主体となって創るスポーツクラブです。岐阜市も取り組んできており、藍川東中校区でもぜひ、とこのほど説明会が持たれました。

クラブ設立の趣旨は、スポーツをやる人、やらない人の2極化が進む現状で、スポーツ組織の縦割り化がやらない人をますます遠ざけており、誰でもが気軽に現在ある施設を使って日常的にスポーツを楽しめるようにしよう、というものです。今後体育振興会を中心に検討されていきますので、皆さんも関心を持って眺めてください。



連合会関連の行事予定

敬老会: 9/16(紅葉が丘)、9/17(その他の地区)

市民運動会: 10/14 高齢者福祉大会(社協): 10/28

健康ウォーキング大会(青少年育成会議・体振): 11/11